

平成 28 年  
第 3 回町議会定例会

# 行政報告

(平成 28 年 9 月 20 日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、町民栄誉賞の贈呈と台風10号による浸水被害の主な対応につきまして、ご報告をさせていただきます。

#### (町民栄誉賞の贈呈)

はじめに、町民栄誉賞の贈呈について申し上げます。

リオデジャネイロオリンピックで女子7人制ラグビーの日本代表として活躍されました桑井亜乃さんに対し、永くその功績をたたえるため、町民栄誉賞を贈呈することを去る9月12日に開催いたしました幕別町町民栄誉賞選考委員会の議を経て決定いたしました。

桑井さんは、オリンピックで全試合に先発出場され、日本チーム初のトライや初勝利に導くトライを挙げるなどチームの原動力となる活躍をされ、その姿は町民に誇りと感動や勇気を、そして、スポーツに取り組む町内の子供たちにも大きな夢と希望を与えていただきました。

桑井さん本人はもとより、ご家族をはじめ関係各位に心から感謝とお礼を申し上げますとともに、今後なお一層のご活躍を期待するものであります。

表彰式につきましては、10月1日に開催いたします「未来のオリンピック選手を育てる事業」に併せて実施することで準備を進めており、当日、桑井さんには、スマイルパーク内の「子ども交流施設まっく・ざ・まっく」西側に、これまでオリンピックに出場された選手と同様に記念植樹をしていただくこととしております。

また、3大会連続でオリンピックに出場されました、福島千里さん、山本幸平さんに対しましても同日、町長特別賞を贈呈する予定としております。

「未来のオリンピック選手を育てる事業」では、高木菜那さん、高木美帆さんを含め5人の現役オリンピック選手によるトークショーや小中学生を対象とした交流会などを行うこととなっております。

#### (台風10号による浸水被害の主な対応)

次に、台風10号による浸水被害の主な対応について申し上げます。

はじめに、被災された方々の住宅の確保についてであります。

住宅改修のため一時的に住宅を必要としておりました方々からご相談をお受けしておりましたが、公営住宅に6世帯、民間住宅に3世帯が入居し、9月13日までに全ての方の入居先が決定いたしました。

このことから、同日付けをもって8月31日に開設いたしました避難所を閉所したところであります。

次に、被災家庭のごみ処理等についてであります。

浸水被害のありました地区のごみ処理につきましては、9月2日、4日、5日に臨時回収を、また、6日には、幕別建設業協会の19社57人の方々がボランティア活動として粗大ごみなどを回収していただきましたことから、住宅から排出されるごみの回収につきましては、一段落することができました。

今後は、今月いっぱい物置等から排出されるごみの臨時回収を行うこととしております。

次に、被災状況調査と今後の対応についてであります。

9月2日から被災建物や農地の被害状況調査を開始し、このうち住宅については、現在、り災証明の発行に向けた整理をしている段階にあります。

被災されました方々への支援や町税等の減免に関わる説明会につきましては、今週末か遅くとも来週初めには開催いたしたく準備を進めております。

次に、見舞金の支給等についてであります。今回の災害は、激甚の指定を受けるほど大規模な災害であったことや、先の本会議において採択された請願の趣旨を踏まえ、床上浸水の被害を受けられた世帯に対しまして、1世帯10万円の見舞金を支給することとし、この度、所要の経費を補正予算として提案させていただいたところあります。

また、併せて農林・土木施設の復旧工事等に係る経費につきましても補正予算に計上させていただいたところであり、町として、一刻も早い復旧に向けた対応に努めて

まいりたいと考えているところであります。

以上、町民栄誉賞の贈呈と台風10号による浸水被害の主な対応に関わるご報告とさせていただきます。